

議案等の件名及び各議員の態度		会派名	市政クラブ	公明党	新国会	共産党	青政会	高志クラブ	高浜市民の会	主な内容									
種類番号	件名	議員氏名	荒川 義孝	神谷 直子	杉浦 康憲	杉浦 浩一	柳沢 英希	杉浦 辰夫	北川 広人	鈴木 勝彦	今原 ゆかり	小嶋 克文	長谷川 広昌	黒川 美克	内藤 とし子	柴田 耕一	岡田 公作	倉田 利奈	議案等の主な内容
9月定例会		結果	○=同意、承認、賛成、認定、採択 △趣旨採択 ●=不同意、不承認、反対、不認定、不採択 除=除斥																(会期：9月21日～10月19日・29日間)
陳情第7号	地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	①憲法に基づくナショナルミニマムを保障し、住民が全国のどこに住んでいても健康で文化的な生活が営めるよう地方自治と地方財政を拡充すること。②地方自治体間の財源格差は、水平的な財政調整で是正するのではなく、地方交付税や国庫補助金の拡充など、国の責任と負担による垂直的な財政調整で是正すること。③地方交付税は、法定率を抜本的に引き上げ、地方自治体の財源保障・財源調整機能を併せもつ制度として充実させること。④基準財政需要額は、地方自治体が「住民の福祉の増進」を図るために現に必要としている財政需要をもとに算定すること。地方公務員の人件費や人員の削減など「行革努力」を反映する地方交付税の算定や、「トップランナー方式」は廃止すること。⑤地方自治体が災害対策や公共施設の耐震化等のために基金を積み立てることを理由とした地方財政の削減を行わないこと。⑥大規模な災害からの復旧・復興、新型コロナウイルスへの対応等にかかる財源は、地方自治体に負担させず、全額を国が負担すること。以上6点の意見書を国に提出することを求める。
陳情第8号	障害・介護福祉に従事する職員や保育士の人材定着・確保のため職員配置基準と報酬・公定価格を抜本的に改善し、離職しない障害・介護・保育職場の実現を求める意見書の提出を求める陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○	①障害・介護福祉に従事する職員や保育士の人材定着・確保のため、規制緩和ではなく国の定める職員配置基準と報酬・公定価格について抜本的に改善し、大幅増員と賃金の引き上げを行い、離職しない障害・介護・保育職場を実現すること。②「働き方」改革により正規・非正規の不合理な待遇格差が禁止となったことを受け、各事業者が確実に実施出来るための財源を、公定価格や報酬で確保すること。以上2点の意見書を国に提出することを求める。	
陳情第9号	消費税率5%への引き下げを求める意見書の提出を求める陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	○	●	●	○	消費税率を5%へ引き下げることの意見書を国に提出することを求める。		
陳情第10号	「1年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、教職員の長時間過密労働解消のための施策を求める陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	○	●	●	○	①公立学校に「1年単位の変形労働時間制」を導入するための条例制定をおこなわないこと。②教職員の長時間過密労働を解消するための施策を緊急に講じること。以上2点の意見書を県に提出することを求める。		
陳情第11号	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情	趣旨採択	△	△	△	△	-	△	△	△	△	△	△	○	△	△	△	①父母負担の公私格差を是正するための就学支援金を一層拡充すること②国庫補助金とそれに伴う地方交付税交付金を充実し、私立高等学校以下の経常費補助の一層の拡充をはかること。以上2点の意見書を国に提出することを求める。	
陳情第12号	私立高校生への父母負担を軽減し、学費負担の公私格差を是正するために高浜市独自の授業料助成制度の拡充を求める陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	△	△	●	●	○	●	●	△	「教育の機会均等」の理念にもとづき、国・県の制度と併せて学費負担の公私格差を是正するために、私立高校生に対する市独自の授業料助成制度を維持し、拡充することを求める。	
陳情第13号	ミャンマー国軍による自国民への弾圧・暴力の即刻停止を日本政府が働きかけるよう求める意見書を高浜市議会から提出することを求める陳情	不採択	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	○	●	●	○	日本政府に対し、ミャンマー国軍による自国民への弾圧・暴力を即刻停止するよう働きかけることを強く求める意見書を国に提出することを求める。		
意見案第1号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	可決	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	①少人数学級のさらなる拡充を含めた定数改善計画を早期に策定し、実施すること。②義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ還元すること。以上2点の意見書を国に提出する。	

※柳沢英希議員は、議長職のため表決権はありません。

「主な質疑及び賛成・反対意見等」は、市公式ホームページに掲載していますのでご覧ください。

市公式ホームページ 「トップページ」 → 「高浜市議会」 → 「議会だより『びいぷる』」
URL <https://www.city.takahama.lg.jp/site/gikai/14817.html>



市政の一般質問

ここが聞きたい!!

一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく、市政全般について市の方針をただすものです。
なお、掲載文は、議員本人作成（文責）の原稿です。

